

2022

第34号

みたか 事業団 だより



5歳児 マーブリング作品(三鷹ちどりこども園)

社会福祉法人

三鷹市社会福祉事業団

はなかいどうの入所サービスと利用者の声

はなかいどうの入所サービス、短期入所サービスをご利用されている皆様に、はなかいどうでの生活についてインタビューしました。



リハビリについて

はなかいどうでは個別リハビリを提供しています。理学療法士が基礎的な体力、筋力の向上や安定した歩行、生活動作の習得を中心にメニューを作成し、実施しています。また、介護職員、看護師が生活に密着した生活リハビリを実践することで、在宅生活を送れるよう支援しています。



Sさん(87歳)

ここでリハビリをするようになって、良くなりましたよ。いつもリハビリの時間が楽しみなの。

リハビリは本人次第なんだって教えてもらったよ。どんなに先生達が頑張っても、自分が良くなりたいと思って頑張らないと駄目なんだよね。もちろん、俺も頑張ってるよ。



Iさん(85歳)

食事について

利用者それぞれの嚥下、咀嚼の状態に合わせ、安全かつ美味しく食べられる形態での食事提供に努めています。在宅復帰に向け、家に帰ってからも継続できる形態や対応も意識しながら取り組んでいます。

とても美味しいです。いつも残さずに食べてますよ。手作りおやつも楽しみなの。



Sさん(87歳)

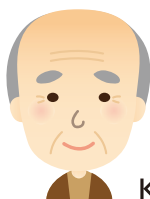
私はスプーンしか使えないので、細かく切ってもらえて本当に助かります。自分で食べられるのは嬉しいです。



Kさん(60歳)

楽しみにについて

はなかいどうでは、季節の行事や毎日のレクリエーションの提供等、利用者が生活の中でやりがいや楽しみを持って過ごせるよう、日々取り組んでいます。



Kさん(97歳)

お風呂だな。ここのお風呂は最高だよ。檜のお風呂に一人でゆっくり浸かれてすごく良いよ。



Eさん(90歳)

折り紙とか、何か作れるのが楽しいの。今日もカレンダーを作りました。

ケア専門職交流会のご案内

三鷹市地域包括支援センターでは、「ケア専門職交流会」を定期的で開催しています。平成19年に大沢地区と西部地区にある地域包括支援センターの主任ケアマネジャーが発起人となり、居宅介護支援事業所やデイサービス、訪問介護事業所等と、ケース研究や情報交換を行ったのが始まりです。

平成21年度より名称を「ケアマネ交流会」とし、三鷹の西部、中部、東部の3地区で全市展開をしてきました。その後、ケアにかかわる専門職が集まる場となったため、「ケア専門職交流会」に改名し、今年で16年目を迎えます。

ケース研究を主に行っていますが、医師やケアマネジャーをはじめ、看護師やヘルパー、デイサービスや施設の相談員、介護保険外のサービスの担当者等々、専門職が数多く集まり意見交換を重ねることで、誰もが平場で話し合える関係ができ、質の高いチームケアの実践につながっています。

近年では課題も多岐に渡るケースが増えていますが、事業所の垣根を超えて活発に意見交換や相談をする姿があり、横のつながりの大切さも実感できる場です。「私たちは1人じゃない!」を合言葉に活動していますので、地域の専門職の皆さまに是非ご参加いただきたいと思います。もちろん初めての参加も大歓迎です。

ケア専門職交流会のご案内は、毎月1日に発行する包括支援センターnewsをご覧ください。お問い合わせは、各地域包括支援センターの主任ケアマネジャーまでお願いします。



交流会の様子



意見交換の様子



参加者から提供された感染予防グッズの一部

三鷹市井の頭地域包括支援センター

☎ (0422) 44-7400

三鷹市大沢地域包括支援センター

☎ (0422) 33-2287

三鷹市大沢地域包括支援センター 一時移転のお知らせ

旧どんぐり山施設の改修工事に伴い、三鷹市大沢地域包括支援センターは一時移転します。市民及び関係者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

移 転 先 ▶ 三鷹市大沢1-6-15 テラスハウス吉岡102

移 転 期 間 ▶ 令和4年9月24日～令和5年11月頃(予定)

連 絡 先 ▶ 0422-33-2287(変更なし)

保育園・こども園

三鷹西野保育園 「今日はどこに行こうかな？」

西野保育園の周辺は自然がとても多く残っていて、近くには大きな公園もあり、閑静な住宅街が広がっています。園にも大きな園庭がありますが、園外へ出るとたくさんの出会いがあるため、西野保育園の子どもたちは散歩が大好きです。園庭にはない公園の遊具や広く走ることのできるスペースもあり、散歩の道中には季節によって移り変わる木々や花々にも出会えます。保育園周辺の行き慣れた道だからこそ、「お花咲いたね」「この葉っぱないよ」と子どもたちが自ら自然の変化に気付く姿があり、四季折々の自然を子どもたちなりに感じているようです。

散歩のもう一つの楽しみは、生き物との出会いです。犬や猫といった生き物との出会いは、保育園ではできない体験です。茂みの陰、自転車のかごの中、柵の上…見つけるのが楽しくなるような場所に猫が潜んでいます。他にも散歩中の犬や、立ち止まって声をかけてくれる飼主の方もいて、人や生き物との関わりに温かさを感じます。直接触ることは難しいですが、近くで出会えるだけでも子どもたちにとっては刺激的な出来事となるようです。

小さいクラスはカートに乗って、大きいクラスは友だちと手を繋いで散歩に行きます。保育園の仲間との散歩は、家庭では経験できないことがたくさんあります。保育園ならではの散歩を、これからも安全に楽しんでいきたいと思います。



三鷹ちどりこども園 「さようなら、桜の木」

ちどりこども園の園庭には、樹齢数十年の桜の木がありました。

春には満開の桜の花を咲かせ、子どもたちは風が吹くと舞い落ちる花びらを追いかけて手のひらでつかみ取って遊び、花びらを集めておまごとの材料にしていました。夏には大きな枝と葉っぱが木陰となり、その下では泥水あそびで手足を真っ黒にして遊ぶ子どもたちの姿がありました。秋には葉の色を変え季節の移り変わりを感じさせてくれて、落ちてくる葉は子どもたちの想像力をふくらませ、造形あそびの材料にもなっていました。

春夏秋冬、様々な形で子どもたちのあそびにたくさんの彩りを添えてくれた桜の木でしたが、ここ数年、枝や幹にきのこが生え老木化し、倒木のおそれもあることから、惜しまれながら今年の初夏に伐採されました。

ほんの少しですが、切り株や枝を残してくれた桜の木。大きな切り株や小さな枝の端を毎日テラスで乾かしながら、「これで積み木ができるかな?」「キーホルダーをつくろうか?」そんな会話をしながら、子どもたちと何か楽しいことができるかなと計画しています。



保育園・こども園

三鷹駅前保育園 「おはなしだいすき」

三鷹駅前保育園はお話大好きな子どもたちがたくさんいます。絵本コーナーの前でどの絵本が良いか自分で選び、「よも!(読もう)」と保育士を誘ってくれる姿があります。1歳児クラスでは「お話読もうか!」と声をかけるとお片付けをして絵本コーナーに集まる子どもたち。何度も読むお気に入りの絵本は、自分でページをめくりながら、声に出して読んでいることもあります。保育士が絵本や紙芝居を選ぶ時は、「この絵本を読んだら子どもたちはどんな反応をするかな」とリアクションを想像しながら選びます。

子どもたちは、楽しい場面では一緒に笑ったり、悲しい場面では、悲しそうな顔をしたりと様々な表情をみせてくれます。そんな子どもたちの想像力や感情の豊かさに日々刺激をもらいながら、子どもたちと一緒にお話の世界を楽しんでいます。これからもいろいろなお話や絵本に触れる時間を大切にして、日々を過ごしていきたいと思います。



三鷹南浦西保育園 「野菜の収穫」

南浦西保育園では、幼児クラスが毎年野菜や植物の栽培をしています。

今年もオクラやアサガオ、ヒマワリ等を栽培しました。自分たちで種をまき、毎日水やりや観察をして植物の成長を見守っています。毎日水やりをする中で、「花が咲いたよ」「もう食べられるかな」と、興味や関心を深めている子どもたちです。

先日、育てていたピーマンやインゲンが大きく実り、クラスで収穫をしました。そして、収穫した野菜は栄養士が調理し、その日の給食で食べました。自分たちで育ててきた

野菜の味は、「甘い」「いつもより美味しい」と大絶賛で、たくさんおかわりもしていました。野菜が苦手な子ども「頑張ってお水をあげてきたから」と少し食べてみると、意外と美味しかったのか、完食していました。育てて食べる美味しさや達成感を味わった子どもたちは、「まだ育つかも」と再び水やりを頑張っています。自分たちで野菜を育てて収穫して食べるという経験を通して、自然への興味や育てることの楽しさ、難しさなど様々なことを感じたようです。

今後も、子どもたち自身が関わって経験していくことで、自然や食への興味が深まってくれたらと思います。



保育園・こども園

三鷹赤とんぼ保育園 「赤とんぼまつり」

季節の行事、赤とんぼまつりを職員と園児で行いました。毎年恒例の赤とんぼまつりを子どもたちは大変楽しみにしています。今年も感染症対策として各学年分かれての参加になりましたが、それぞれが出店や盆踊りを楽しみ、お祭りの雰囲気味わうことができました。

5歳児クラスはホールでお神輿の練り歩きを行いました。この日のためにクラスみんなでどんなお神輿を作りたいか話し合いを重ね、「どうやって作っていく?」と子どもたちが意見を出し合いながら考え、協力して作り上げました。みんなで作り上げたことの喜びや達成感を感じ、そして一緒にお神輿を担ぐことでさらにクラスの力がアップしたようです。また、ホールには3歳児クラス、4歳児クラスの子どもたちが作った色鮮やかなちょうちんが飾られ、素敵な雰囲気になりました。5歳児クラスの子どもたちが考えた「わっしょい!ビューンビューン!」という掛け声がホールに響きわたり、誇らしげな笑顔が見られたお神輿の練り歩きでした。



社会福祉法人 三鷹市社会福祉事業団 経営理念

人びとが健やかに安心して暮らせるよう、公正かつ思いやりのあるサービスを提供することにより、地域における信頼を創造します。

三鷹市社会福祉事業団施設等一覧

高齢者福祉部

- 三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう
TEL:0422(44)7700 ☐info-hanakaido@mitaka.or.jp
- 三鷹市井の頭地域包括支援センター
TEL:0422(44)7400 ☐info-i.houkatu@mitaka.or.jp
- 在宅福祉サービス
TEL:0422(43)8804 ☐info-zaifuku@mitaka.or.jp
- はなかいどう指定居宅介護支援事業所
TEL:0422(76)8815 ☐info-kyotaku@mitaka.or.jp
- ヘルパーステーションはなかいどう
TEL:0422(43)8810 ☐info-station@mitaka.or.jp
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼 6-12-30
- 井の頭地域福祉支援センター
TEL:0422(24)7335 ☐info-inokashira@mitaka.or.jp
〒181-0001 東京都三鷹市井の頭 2-32-30
(井の頭コミュニティ・センター新館 1 階内)
- 三鷹市大沢地域包括支援センター
TEL:0422(33)2287 ☐info-o.houkatu@mitaka.or.jp
〒181-0015 東京都三鷹市大沢4-8-8(旧どんぐり山施設内)

児童福祉部

- 児童支援室/TEL:0422(24)8881
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-12-30
- 三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮
- 三鷹西野保育園/TEL:0422(39)7030
〒181-0016 東京都三鷹市深大寺3-3-10
- 三鷹ちどりこども園/TEL:0422(72)9220
〒181-0012 東京都三鷹市上連雀4-12-26
- 三鷹駅前保育園/TEL:0422(79)5441
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12
- 三鷹南浦西保育園/TEL:0422(40)7551
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀7-2-1
- 三鷹赤とんぼ保育園/TEL:0422(40)0600
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼3-9-3

本部事務局

- TEL:0422(44)5211 ☐info@mitaka.or.jp
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-12-30

ホームページ <https://www.mitaka.or.jp/>